

令和7年度学校経営の基本構想図

【 学 校 教 育 目 標 】		
生きる力を身に付け、自らの未来をひらこうとする新山健児の育成 ～おもいやる子・かんがえる子・きたえる子～		
育 て た い 資 質 ・ 能 力		
気付く力	協働する力	調整する力
身の回りに関心を持ち、よさや違い、価値などに気付く力	目的意識を持ち、他者と協働して高め合う力	生活を整え、目的に応じて自らを調整する力
おもいやる子 気を配る、自分や周りの人のよさに気付く	人と関わり共に考えようとする、多様性を受け入れる	人の気持ちや立場を考え自ら律する
かんがえる子 問いをもつ、課題を捉える、想像力を働かせる	考えを伝え合う、共に高まる	考えや行動等を見直す、よりよい方法を取り入れようとする
きたえる子 自分の周りを見つめる、多様性のおもしろさや成長を実感する	地域や人の役に立つことに喜びを感じる	生活・心・身体を整える、粘り強く取り組む

目指す学校像	目指す子ども像	目指す教師像
1 子どもたちが生き生き活動し、成長を実感できる学校 ・子ども一人一人を丸ごと受け入れ寄り添う指導 ・生徒指導の4つの視点を基にした子ども主体の教育活動の展開 2 子どもが求めて学ぶ授業を目指し、研究と実践を大事にする学校 ・一時間一時間の授業の積み重ねを大事にする教師集団 ・学校全体に流れる共通実践 3 子ども・保護者・教師が共に満足感を持ち、笑顔あふれる学校 ・子ども一人一人が大切にされる学校 ・地域や保護者と共に歩む学校	1 身の回りに関心を持ち、よさや違い、価値などに気付く子ども 2 目的意識を持ち、他者と協働して高め合う子ども 3 生活を整え、目的に応じて自らを調整する子ども	1 子どもの可能性やよさを見つけ、子どもに寄り添い支えつなぐ教師 2 「分かる」「できる」「考え続ける」学習や体験を積み重ね、子どもの自己肯定感を高める教師 3 心身共に健康で、豊かな人間性と深い使命感をもって自己を高めていく教師

経営の重点と主な施策	
1 気付く力、協働する力、調整する力の育成 (1) 基本的生活習慣の定着、「気づきの清掃」の推進 (2) 「自立」と「自律」の醸成を目指す生徒指導の4つの視点を生かした指導 (3) 自己有用感を育む児童主体の活動 (4) 一人一人のよさを認める学年・学級づくり	2 学びの自覚(問いを持ち、求めて学ぶ)を支える授業づくりの推進 (1) 子どもと共有、更新していく単元プランの構築 (2) 学びの自由度を高め、子どもが求めて学習を進める場の設定 (3) 問いを引き出し、考えるすべを進んで用いる学習活動の工夫 (4) 子どもの学びの過程を見取り、教科等の見方・考え方を働かせた学習活動の工夫
3 学び合い磨き合う学年部体制と教師力の向上 (1) 全校及び学年部での共通理解に基づいた共通実践 (2) 共感的な人間関係に支えられた学年・学級づくりの推進 (3) 人事評価・研修履歴を活用した教職員の資質能力の向上 (4) 初期層研修等を活用したOJTの充実	4 家庭や地域とともに歩む開かれた学校づくり (1) 地域社会に開かれた教育課程の推進 (2) 学校運営協議会や保護者・地域ボランティアとの協働 (3) 積極的な情報発信による家庭・地域との行動連携強化 (4) 学校評価や保護者アンケートを活用した経営改善の推進

「さわやか新山」 ～あいさついっぱいさわやか新山、しっかり話すさわやか新山、はっきり返事さわやか新山～
--